

地域

第六垂水丸遭難事故 展示会・学習会

2月22日、垂水市立図書館で『第六垂水丸遭難事故』に関する催しが行われました。これは、戦時中の昭和19年2月6日に発生した『第六垂水丸遭難事故』について後世に伝えようと垂水史談会が毎年開催しているものです。当日は、19歳の時に同事故に遭遇した田尻正彦さん（鹿屋市在住）の体験談や足立昇さん（鹿児島市在住）が作成した紙芝居が披露されました。戦争の悲惨さと平和の大切さが伝わる機会となったのではないのでしょうか。



活躍

垂水小学校金管バンド 九州大会で会長賞受賞

2月22日、熊本県で行われた2026全国小学校管楽器合奏フェスティバル九州大会で垂水小学校金管バンドが鹿児島県代表として出場し、会長賞（最高賞）を受賞しました。当日は、1～6年生までの22人が参加し、『ふるさと垂水』と題したメドレー曲を心をひとつにして美しいハーモニーを奏でました。部長の小田百笑さんは「緊張しながらも楽しんで演奏することができました」と話しました。この度の受賞誠におめでとうございます。



活躍

水之上バレーボール少年団 肝属大会で優勝

2月11日、鹿屋市で行われた令和7年度肝属地区小学生バレーボール6年生送別大会の男子混合の部で水之上バレーボール少年団が優勝しました。大会には16チームが参加し、準決勝では第1シードを決勝では第2シードの強豪を撃破するなど熱戦を繰り広げました。主将の柳田瑠香さん（水之上小6年）は「チーム一丸となり優勝できました、感謝の気持ちを忘れず中学校でも頑張ります」と話しました。今後、益々のご活躍を祈念いたします。



地域

垂水市商工会女性部が 九州経済産業局長より表彰

2月10日、「商工会法施行65周年記念事業」鹿児島県商工会大会で九州経済産業局長より表彰を受けた垂水市商工会女性部が市長室を訪れました。同女性部は、現在24人で活動しており、介護施設慰問活動やクリスマス時期の活動等、女性ならではの視点と細やかな心配りをいかし、地域に笑顔と活力を与える存在として、地域社会に貢献しています。この度の受賞、誠にありがとうございます。



活躍

鎌田帆南さんが ソフトテニス世代別日本代表

3月3日、ソフトテニスのU-14日本代表に選出されたどんぐり垂水ソフトテニスクラブに所属する鎌田帆南さん（垂水中央中2年）が市長室を訪れました。鎌田さんは、昨年行われたジュニアジャパンカップU-14女子シングルの部で準優勝する等の成績を収め、日本代表となりました。今後、鎌田さんは日本代表として合宿に参加し、国際大会への出場を目指します。今後、益々のご活躍を祈念いたします。



活躍

第73回県下一周駅伝 選手たちが垂水市を力走

2月25日、第73回県下一周市郡対抗駅伝競争大会の選手たちが垂水市を力強く走り抜けました。同駅伝は、県下を5日間かけて約567.5kmを走破する世界最長の駅伝とされています。当日は、市内各所の沿道から選手たちに熱い声援が届けられていました。今回、肝属チームには垂水市消防本部所属の吉田隆之介さん、龍崎唯一さん、山内裕仁さんがメンバー入りしていました。肝属チームは、総合3位で大会を終えています。



学習

新城小学校で 生活科・ふるさと垂水発表会

2月14日、新城小学校で生活科・ふるさと垂水発表会が行われました。これは、保護者等に向け、生活科・ふるさと垂水（総合的学習）の取組を発表するものです。当日は、全校児童13人が参加し、1・2年生はさつまいもや田植え等の取組について、3～6年生は、教育版マイクラフトを活用し理想の新城の姿について発表を行いました。小園順耶さん（6年）は「少し緊張しましたが、自分の考えを伝えることができました」と話しました。



地域

垂水市漁業協同組合が 知事に最高賞受賞を報告

2月12日、垂水市漁業協同組合（篠原組合長、関肇頭理事、秋峯参事）が『輸出に取り組む優良事業者表彰』での農林水産大臣賞（最高賞）受賞報告のために塩田知事を表敬訪問しました。篠原組合長から、受賞の喜びと、今後の輸出拡大に向けた抱負を報告した後、知事からも激励の言葉をいただきました。今回の受賞を励みに、世界中の方々に垂水市漁協の『海の桜鮎』を届けるため、県、市、漁協一丸となって取り組んでいきます。

